



Anubis Talkback

前提条件

- Horus/Hapiをステージ/スタジオに置き、マイクアンプとして使用します。
- Anubisをコントロールルームに置き、モニターコントロールとTalkbackに使用します。
- 演奏者はHorus/Hapiのヘッドフォンでモニターしているとします。

Horus/Hapiの設定とAnubisの設定

Horus/HapiとPyramix間の配線

Horus/Hapi と Pyramix (MassCore/ASIO)は通常通り Mic Pre (の出力)を MassCore/ASIO Input に接続してください。

PyramixとAnubis間の配線

Pyramix (MassCore/ASIO)のミキサー出力を Anubis の DAW (入力)に接続します。

これで Pyramix で録音している音を Anubis の Source を "DAW" に設定すると聴くことができます。

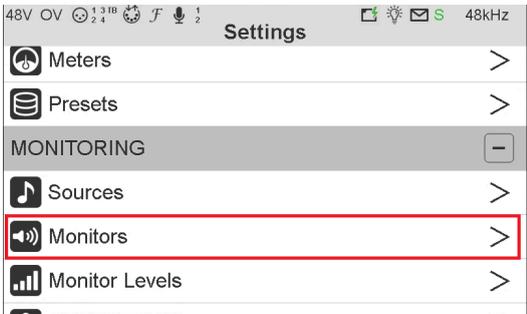


AnubisにCUEを作成する

Anubis の Monitor に CUE を作成します。

CUE は、Talkbackを割り込ませることができる回線です。

1. Homeボタン  を長押し、Settings  を選択します。

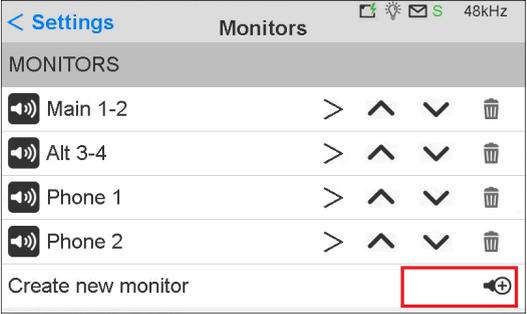
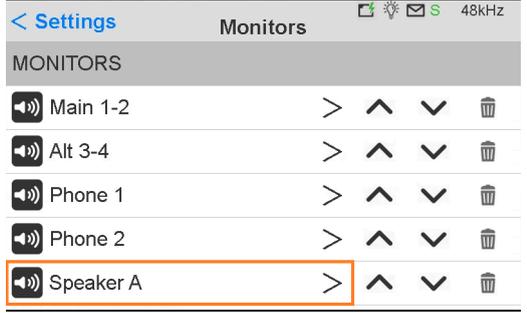
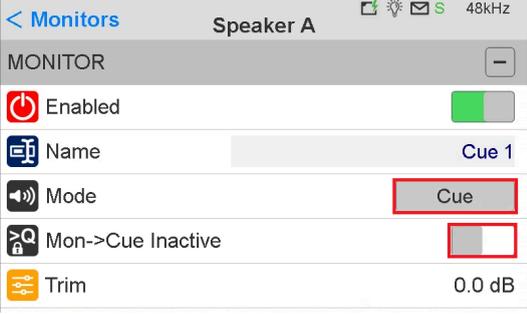
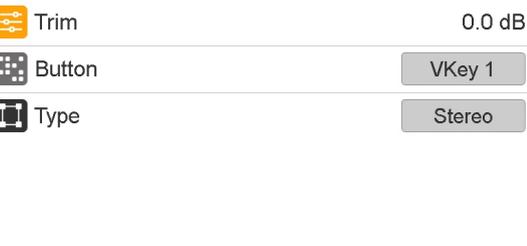
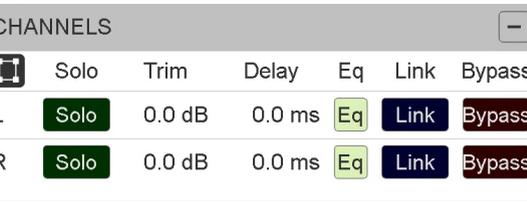
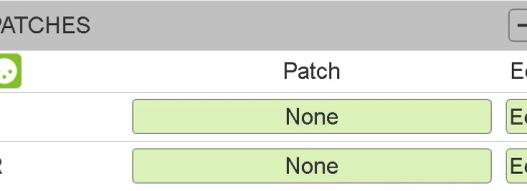


The screenshot shows the 'Settings' menu in Anubis. The 'Monitors' option is highlighted with a red box. Other options include 'Meters', 'Presets', 'MONITORING', 'Sources', and 'Monitor Levels'.

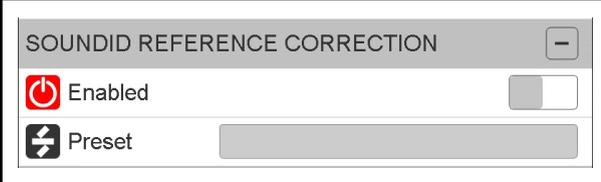
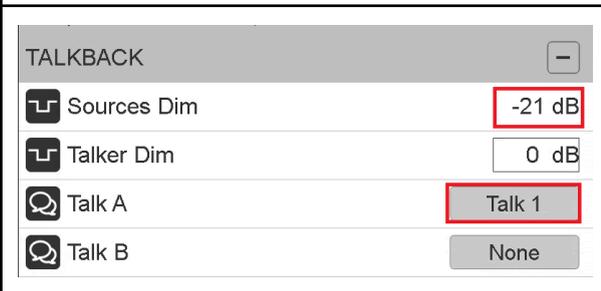
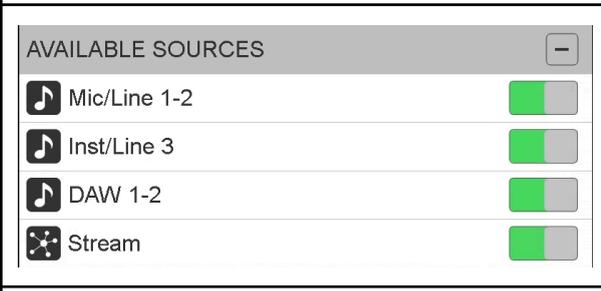
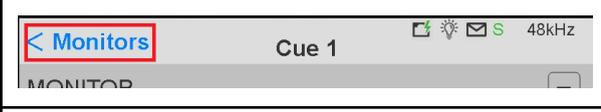
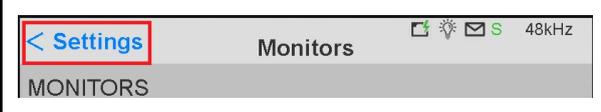
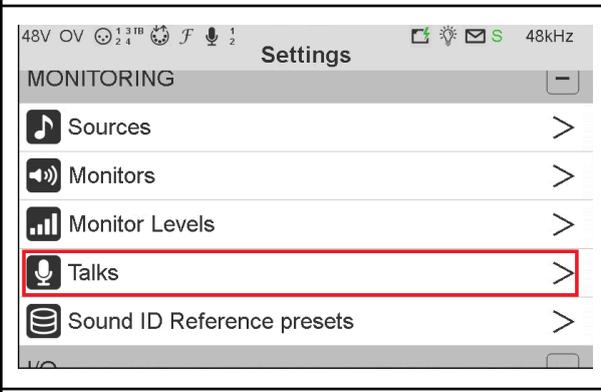
Monitorsにタッチして開きます。





	<p>Create new monitor にタッチして新しいモニターを作成します。</p>
	<p>Speaker A が作成されますので、そこにタッチして中の設定を行います。</p>
	<p>Modeを Cue に設定します。 Mon->Cue inactive は OFF のままにしてください。</p>
	<p>下にスクロールして Button はどこに割り当てても良いですが、この例では VKey 1 に割り当てます。 Type は Stereo に設定して下さい。 ※ TB 専用のスピーカーが(Monoで)用意されている場合は Mono に設定してください。</p>
	<p>さらに下にスクロールしてください。 CHANNELS はそのまま結構です。</p>
	<p>さらに下にスクロールしてください。 PATCHES はとりあえずそのまま結構です。</p>



	<p>さらに下にスクロールしてください。</p> <p>SOUNDID REFERENCE CORRECTION もそのままで結構です。</p>
	<p>さらに下にスクロールしてください。</p> <p>Source Dim を約 -20dB に設定します。</p> <p>Talk A を Talk 1 に設定します。</p>
	<p>さらに下にスクロールしてください。</p> <p>AVAILABLE SOURCES もそのまま結構です。</p>
	<p>< Monitors にタッチし、上の階層に戻ります。</p>
	<p>さらに < Settings にタッチし、上の階層に戻ります。</p>
	<p>少し下にスクロールし、Talks にタッチして開きます。</p>
	<p>Talk 1 にタッチして開きます。</p>

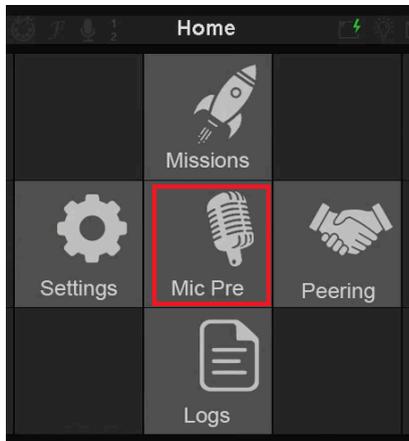


	<p>Patch を Built-in Mic_1 に設定します。 Apply Dim on all SpeakerSets を ON にします。</p>						
	<p>さらに下にスクロールし、Triggers にタッチして開きます。</p>						
	<p>Talkback button type は 動作の違いにより 好みの動作を設定してください。</p> <table border="1" data-bbox="805 1012 1380 1326"> <tr> <td>No Latch</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ボタンを押したときのみTB </td> </tr> <tr> <td>Latch</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ボタンを一度押してTB もう一度押してTBをOFF </td> </tr> <tr> <td>Auto-Latch</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ボタンを短く押すと上記 Latch モードで動作 ボタンを長押しと上記 No Latch モードで動作 </td> </tr> </table> <p>Talkback button trigs は Talk 1 に設定してください。</p>	No Latch	<ul style="list-style-type: none"> ボタンを押したときのみTB 	Latch	<ul style="list-style-type: none"> ボタンを一度押してTB もう一度押してTBをOFF 	Auto-Latch	<ul style="list-style-type: none"> ボタンを短く押すと上記 Latch モードで動作 ボタンを長押しと上記 No Latch モードで動作
No Latch	<ul style="list-style-type: none"> ボタンを押したときのみTB 						
Latch	<ul style="list-style-type: none"> ボタンを一度押してTB もう一度押してTBをOFF 						
Auto-Latch	<ul style="list-style-type: none"> ボタンを短く押すと上記 Latch モードで動作 ボタンを長押しと上記 No Latch モードで動作 						
<p>以上が設定できたら Cue と Talkback の設定は完了です。Homeボタンを押して通常モードに戻って下さい。</p>							



Talknackマイクのゲインを設定

Homeボタンを長押しして Home 画面を開きます。



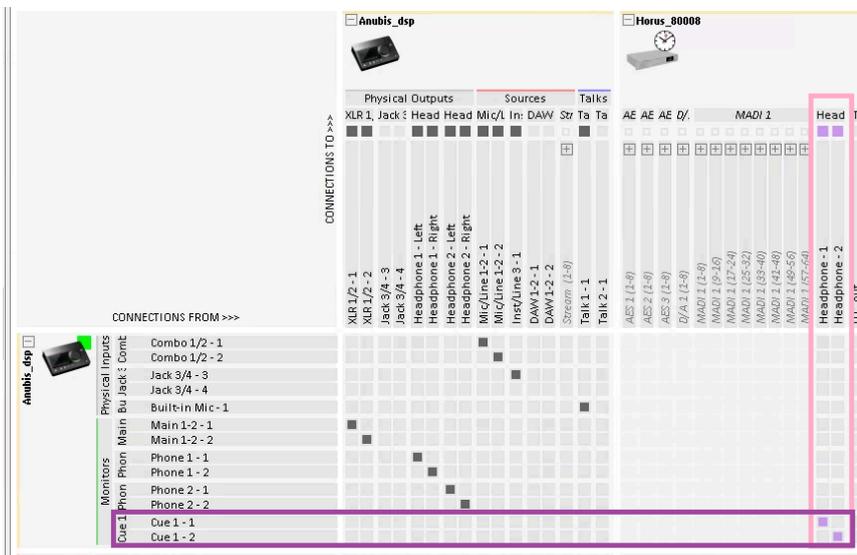
Mic Pre にタッチして Mic Pre の設定を開きます。



画面を一番右にスクロールさせ、Built-in Mic のページを開き、画面のゲインにタッチして Anubis のダイヤルを回して音量を調整してください。

ANEMANで Cue(出力)を Headphone に接続する

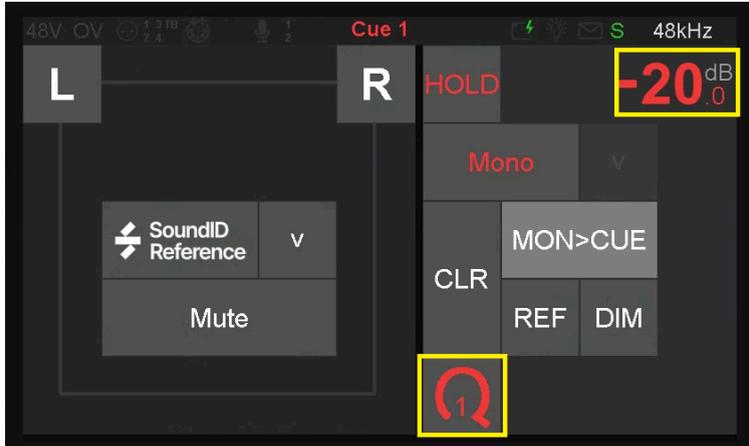
最後に ANEMAN で Anubis の Cue(出力)を Horus/Hapi の Headphone に接続して下さい。





実際の操作

- 画面にはバーチャルキー  が表示されるようになります。
ここにタッチしてAnubisのダイヤルを回すとCueのボリュームをコントロールできます。



- 画面上の **MON>CUE** ボタンを押しておく、今自分が聴いているものが Cue として Horus/Hapi のヘッドフォンに送られます。
- **MON>CUE** を外すと、自分が聴いているもの以外の Source を Cue に送ることができます。
- Talkback ボタンを押すと、Anubis のマイクがトークバックとして Horus/Hapi のヘッドフォンに送られます。